

# 和歌山県塗装工業協同組合が 和歌山県と災害協定を締結



和歌山県塗装工業協同組合（栗原佳宏理事長）は、平成26年8月1日に和歌山県と大規模災害時における応急対策に関する協定を結びました。

協定の内容は、地震や風水害、その他の大規模災害時に県の対策本部などが設置される庁舎や和歌山県立学校などの県有施設の汚泥を洗浄し、速やかな機能回復を支援するものです。

栗原理事長が、平成23年の紀伊半島大水害の際、組合員が汚泥の搬出・撤去のボランティア作業を行った

時、汚泥等の搬出後の異臭が気になり、業務で使用している高圧洗浄機が汚泥除去作業に大いに役立つのではないかと、また、道路等の粉じん等の洗浄にも効果がでるのではないかと思い和歌山県に提案した。

同洗浄機は、普通自動車で運べるコンパクトなものであることから作業の効率化が見込まれ、二次災害を防げるという事です。

